

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータの利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 放射線科 野崎 太希

【研究責任者】

聖路加国際病院 放射線科 野崎 太希

肩に痛みがあり、MRI 検査を受けられた方を対象とした画像 所見に関する研究

1.研究の対象

2009年4月から2019年12月に肩痛にて当院で肩関節MRI検査を受けられた方

2.研究の目的・方法

肩痛を生じる疾患の代表として腱板断裂や肩関節周囲炎/凍結肩といった疾患が含まれていますが、その中には神経原性や廃用性といった原因により、腱板を構成する筋肉に萎縮や脂肪変性を生じることがあります。腱板構成筋の筋肉の質的变化は変形性肩関節症への進行のリスクとなりえますが、MRI画像での腱板構成筋の筋肉の経時的な質的变化についてはまだよくわかっていません。

今回当院にて肩関節痛にて撮像された肩関節MRIにて画像所見と腱板構成筋の脂肪変性や筋萎縮といった筋肉の質的な経時的変化を明らかにする研究を計画致します。

尚、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録(カルテ)に記載される内容およびMRIを中心とする画像データについての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2021年12月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 年齢、性別、病歴、臨床症状など

《画像データ》 MRI画像(CT・単純写真が撮影されている場合はCT・単純写真も含まれます)